

令和7年10月

持続可能な森林保全を海から応援

水産業界にとって、魚介類の安定的な確保は大きな課題となっています。この魚介類は、主に山からの栄養分が川を通じて海に流れこみ、植物性プランクトンや海藻が発生することで食物連鎖により成長しています。海からの恵みを享受している水産業界にとって、海と山の関連性とその環境整備は大変重要なことと認識しています。

鯉節業界にとって、原魚の安定的な確保はもちろんのこと、鯉節の重要な生産工程の一つである「焙乾（ばいかん）」に使用する薪の安定的な確保は大きな課題となっています。

とくに、焼津鯉節の生産者は、「焙乾」にコナラやクヌギなどの広葉樹の薪を使用しており、主に長野県の林業者より調達をしております。

長野県によりますと、林業就業者数の減少により、労働力不足が喫緊の課題となっていることから、その対策として新規就労者や後継者が安心して働ける就労条件整備を促進する事業を行っていると同っております。

当組合としましては、企業版ふるさと納税を通じ、長野県の林業の就労対策を応援することで、森林の適切な管理が行われることにより、少しでもお互いが抱えている課題の解決となるよう、ひいては国連の持続可能な開発目標 SDGs のうち「陸の豊かさを守ろう」「パートナーシップで目標を達成しよう」につながることを期待しています。

〒421-0201 静岡県焼津市上小杉9番地の1

焼津鯉節水産加工業協同組合 担当 村松

TEL 054 (631) 4700 fax 054 (622) 5551

Mail muramatsu@katsuobushi-kyo.or.jp
